



6. 事業の効果を把握するための手法及び効果の見込み

事業の期待される成果		鉄道施設の魅力向上等に関する支援により、鉄道利用の回復や誘客拡大につながる。							
指標	指標名							指標の種類	
	指標式							成果指標 業績指標	
	年度別の目標値（見込まれる成果による指標）								
	指標	30年度	01年度	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度	最終年度
	目標a								
	実績b		データ等の出典						
	東北 全国								
把握する時期 当該年度中 月 翌年度 月 翌々年度 月									
指標	指標名							指標の種類	
	指標式							成果指標 業績指標	
	年度別の目標値（見込まれる成果による指標）								
	指標	30年度	01年度	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度	最終年度
	目標a								
	実績b		データ等の出典						
	東北 全国								
把握する時期 当該年度中 月 翌年度 月 翌々年度 月									
指標を設定することができない場合の効果の把握方法									
指標を設定することが出来ない理由									
新型コロナウイルス感染症収束後の鉄道利用形態が不透明であり、指標を設定することは馴染まない。									
見込まれる効果及び具体的な把握方法(データの出典含む)									
新型コロナウイルス感染症収束後の鉄道利用状況が、平年並み(平成30年度実績程度)に回復した場合、効果があったものと考えられる。									

事業の必要性

<p><b>現状の課題及び施策目的に照らした事業の必要性</b></p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響を受けている三セク鉄道に対し、鉄道施設の魅力向上等を目的とした車両の整備に対し支援し、鉄道利用の回復と誘客拡大を図る事業であり、必要性を有する。</p>
<p><b>住民ニーズに照らした事業の必要性</b></p> <p>鉄道事業者からの新型コロナウイルスの影響による鉄道利用の落ち込みを受け、その回復と誘客拡大に対する支援の要望を受けて実施する事業であり、必要性を有する。</p>
<p><b>事業の県関与の必要性</b></p> <p>法令・条例上の義務 内部管理事務 県でなければ実施できないもの 民間・市町村で実施可能であるが、県が関与する必要性が認められるもの</p> <p>地域の観光を支える三セク鉄道については、国内外からの多くの観光客が訪れることから、広域的な利用促進の取組として、県が関与する必要がある。</p>

政策評価委員会意見	
重点事業の適合及び指標・目標値の適合性判定	
重点事業	その他